

件名	常磐自動車道 水戸管理事務所管内舗装補修工事				
----	------------------------	--	--	--	--

番号	質問分類 (選択)	質問対象 (選択)	質問箇所	質問事項	回答 (発注者使用欄)
1	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	20頁 24-5-4	材料及び基準について各種アスファルト混合物の積算における基準密度明示願います。	貴社の施工計画に基づきお考えください。
2	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号 6~12	切削オーバーレイ工 厚さ4cm~10cmについては標準施工、標準外施工のどちらで積算しておりますでしょうか。ご教示願います。	貴社の施工計画に基づきお考えください。
3	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号 6~12	切削オーバーレイ工 厚さ4m~10cmについて標準施工での積算とした場合、落札後現地にあった変更は可能でしょうか。	現地条件に変更がない限り、変更はいたしません。
4	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号 13~15	切削オーバーレイ工 厚さ25cmについては連続規制での施工となりますが、1日目は段差10cm迄の施工と考えてよろしいでしょうか。	施工後の供用車線との段差は 10 cmまでとお考えください。
5	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号 13~15	切削オーバーレイ工 厚さ25cmについては標準施工、標準外施工の混合で積算しておりますでしょうか。ご教示願います。	貴社の施工計画に基づきお考えください。
6	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号 13~15	路面切削について 幅員が厚さ10cmと厚さ15cmで異なりますが、積算では各幅員 (10cm、15cm) の足したm2でしょうか。ご教示願います。	設計図のとおり、貴社にて必要な費用を計上ください。
7	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号 39~48	交通規制工、保安要員のタイムテーブルは開示されないのでしょうか。ご教示願います。	タイムテーブルは開示いたしません。貴社の施工計画に基づきお考えください。
8	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号 39~48	交通監視員の休憩時における交代要員は計上と考えてよろしいのでしょうか。又1名ですか。ご教示願います。	貴社の施工計画に基づきお考えください。
9	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号 39~48	交通監視員の昼間時間と深夜割増時間が含む場合は、標準+深夜時間で算出と考えてよろしいのでしょうか。ご教示願います。	貴社の施工計画に基づきお考えください。
10	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号 39~48	交通監視員の2班目について、4.5時間未満は半日、4.5時間以上は1日と考えてよろしいでしょうか。又は時間給での算出でしょうか。ご教示願います。	実働時間が4.5時間未満の場合は半日、4.5時間以上の場合は1日とお考えください。
11	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号 39~48	交通監視員の2班目について、作業時間が6時間以上となった場合は休憩時の交代要員を計上と考えてよろしいのでしょうか。ご教示願います。	貴社の施工計画に基づきお考えください。
12	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号 58	セメントコンクリート舗装版補修工、空洞充填工Aについては、アスファルト注入車での施工、又は流し込み施工のどちらでしょうか。	アスファルトディストリビュータによる施工とお考えください。
13	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号 58	セメントコンクリート舗装版補修工、空洞充填工Aについて上記質問12が流し込み施工の場合、アスファルト注入車での設計変更は可能でしょうか。	契約後、現地条件に変更があった場合は、別途監督員と協議するものとお考えください。
14	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	番号 61	セメントコンクリート舗装版補修工、内圧充填接合補強工Aですが、弾性波調査、解析業務も含めた金額と考えてよろしいのでしょうか。	特記仕様書および設計図のとおり含めません。
15	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	14ページ 18. 特許に関する事項 18-1 特許権等の使用 及び32~34ページ	「内圧充填接合補強工A」において指定する工法は、特許権等の対象であると記載されていますが、実施許諾契約の締結先及び当該工法の実施料についてご教示ください。	特許番号 第5074118号および第5941585号を使用します。実施料については特許権者へご確認ください。

件名	常磐自動車道 水戸管理事務所管内舗装補修工事				
----	------------------------	--	--	--	--

番号	質問分類 (選択)	質問対象 (選択)	質問箇所	質問事項	回答 (発注者使用欄)
16	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	27ページ 24-9 交通規制工 24-9-1 種別	連続車線規制の規制時間に記載された連続規制日(○日間)とは、規制設置日及び規制撤去日を含んだ規制日数と考えてよろしいですか。ご教示ください。	そのとおりお考えください。
17	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	68/80~77/80	数量表に記載された交通監視員の配置人数には、休憩時の交替要員を含まないと考えてよろしいですか。ご教示ください。	そのとおりお考えください。
18	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	68/80~69/80	数量表に記載された連続車線規制(夜間)に配置する交通監視員(規制内巡回等)の作業時間は、交通規制内の施工可能時間以外と考えてよろしいですか。ご教示ください。	そのとおりお考えください。
19	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	26~28ページ	交通規制工に配置する交通監視員及び交通保安要員(交通誘導警備員B)の実働時間が8時間を超える場合は、交替制と考えてよろしいですか。ご教示ください。	貴社の施工計画に基づきお考えください。
20	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	7~8ページ	12-1 貸与品に記載の標識車(2t)には、車載用LED標識が含まれていると考えてよろしいですか。含まれていない場合、車載用LED標識は受注者持ちと考えてよろしいですか。ご教示ください。	貸与する標識車(2t)には車載用LED標識が搭載されているとお考えください。
21	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	68~76/80	交通規制図の防護車両について、図中や凡例に、防護車両に車載式標識が載っているように見えますのですが、防護車両に車載式標識を載せるのでしょうか。ご教示ください。	防護車両に車載式標識の搭載は不要とお考えください。
22	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	68~73/80	図中にある数量表に発炎筒が表示されていて、受注者持ちと表記されています。この発炎筒は、標識等安全施設に含まれるのでしょうか。ご教示ください。	発炎筒は標識等安全施設に含まれないものとお考えください。
23	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	24-9 交通規制工	規制撤去前の点検等作業時間は、施工可能時間(保守時間)の後に、点検後、規制の撤去作業を行うのでしょうか。それとも、施工可能時間(保守時間)の内に含まれるのでしょうか。ご教示ください。	規制撤去前の点検については施工可能時間にて行い、点検後に規制の撤去作業を行うとお考えください。
24	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	24-3-1 種別	表中の備考欄に4t車にて運搬と表記されていますが、これは自工区外盛土場への搬入に際して大型車による施工が出来ないためでしょうか。それとも現場も含めて搬入ルートが大型車による搬入が出来ないためでしょうか。現場へ資材を搬入する際は、大型車による資材の搬入は可能なのでしょうか。水戸管理事務所駐車場及び茨城町東IC料金所駐車場それぞれについて、ご教示ください。	自工区外盛土場への搬入は大型車では施工できないとお考えください。 水戸管理事務所駐車場・茨城町東IC料金所駐車場への資材搬入については貴社の施工計画に基づきお考えください。
25	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	25ページ	24-7 簡易舗装工 24-7-1 材料に記載された再生アスファルト混合物の単価の公表は予定されていますか。ご教示ください。	再生アスファルト混合物の単価を公表する予定はございません。
26	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	66/80 事前調査工詳細図(1)	図中に開削調査平面位置図があります。開削調査A対象範囲として、北茨城IC-いわき勿来IC間の上り線及び下り線が表記されています。金抜設計書での施工数量は1箇所となっています。上下線両方を調査して1箇所ということでしょうか。それでも上下線のどちらかを調査すればよいということでしょうか。ご教示ください。開削調査B及びCも同様にご教示ください。	開削調査Aは上下線関係なくIC間で1箇所とお考えください。開削調査B及びCも同様とお考えください。

件名	常磐自動車道 水戸管理事務所管内舗装補修工事				
----	------------------------	--	--	--	--

番号	質問分類 (選択)	質問対象 (選択)	質問箇所	質問事項	回答 (発注者使用欄)
27	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	15ページ及び26～28ページ	2.2. 完全週休2日工事2.2-1 定義(1)に、『対象期間のすべての週において、1週間に2日以上現場閉所を行うように規制内作業(工事)を行ったと認められる状態』と記載されていますが、連続車線規制の5日間を超えるものについては、規制内作業が行われない日(昼夜共に作業時間外)を2日/週7日間含むと考えてよろしいですか。ご教示ください。	連続車線規制は5日間までとお考えください。これを超える予定はございません。
28	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	特記仕様書 P20	24-5-4 材料及び基準の表中に記載されているアスファルト混合物について基準密度をご教示願います。	貴社の施工計画に基づきお考えください。
29	質問書D(設計図書に関する質問)	設計図	設計図 68/80	防護車両は、現場乗り入れに使用する2tトラック(規制資材運搬車両)を流用するようにお考えでしょうか。ご教示願います。	貴社の施工計画に基づきお考えください。
30	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	特記仕様書 2.4-1.3 セメントコンクリート舗装版補修工 P31～34	空洞充填工Aに要する費用は、見積り徴収による単価を採用されていますでしょうか。また、単価の公表をしていただけるのでしょうか。ご教示願います。	空洞充填工Aに要する費用は、国土交通省土木工事標準積算基準書第3章⑥アスファルト注工を適用し算出することを想定しております。なお、単価の公表予定はございません。
31	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	特記仕様書 2.4-9-1 交通規制工種別 P26～28	「種別」表中の、連続車線規制の項目で規制時間欄に・連続規制日(〇〇日間)と記載されています。規制設置日から規制設置日までの日数が〇〇日と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	規制設置日から規制撤去日までの日数とお考えください。